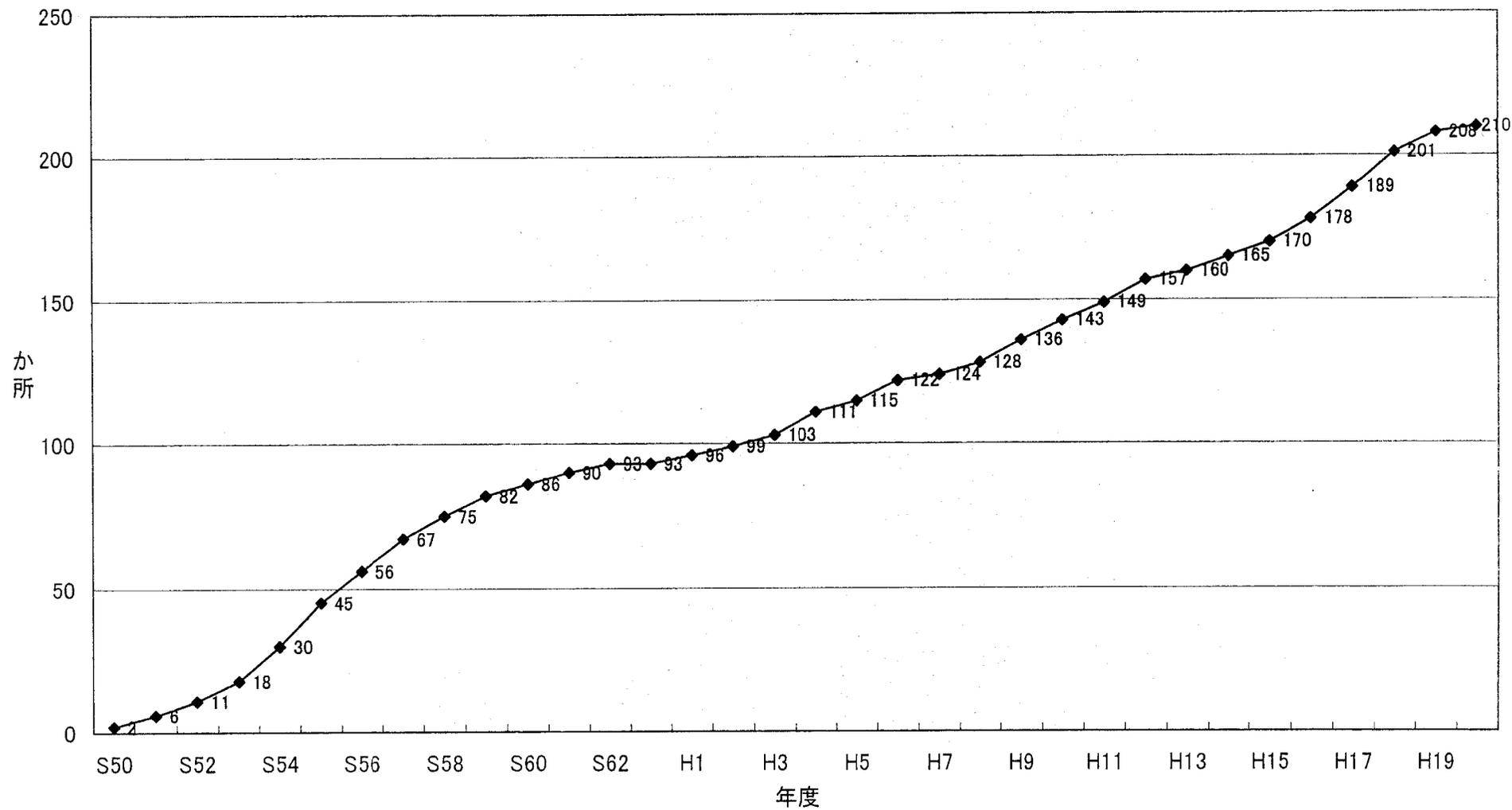


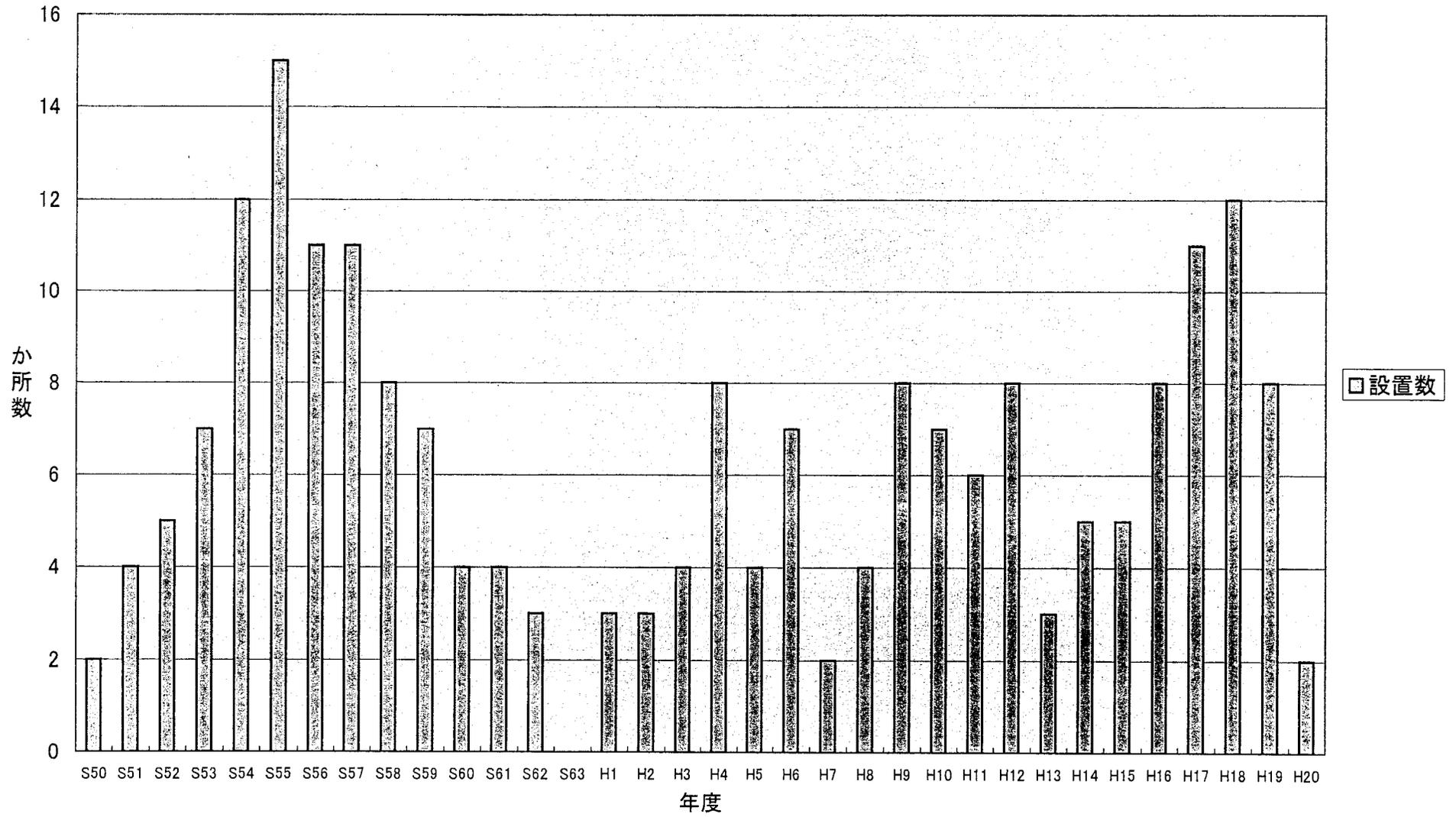
資料8

救命救急センター関連資料

# 救命救急センター設置数



救命救急センター年度別設置数



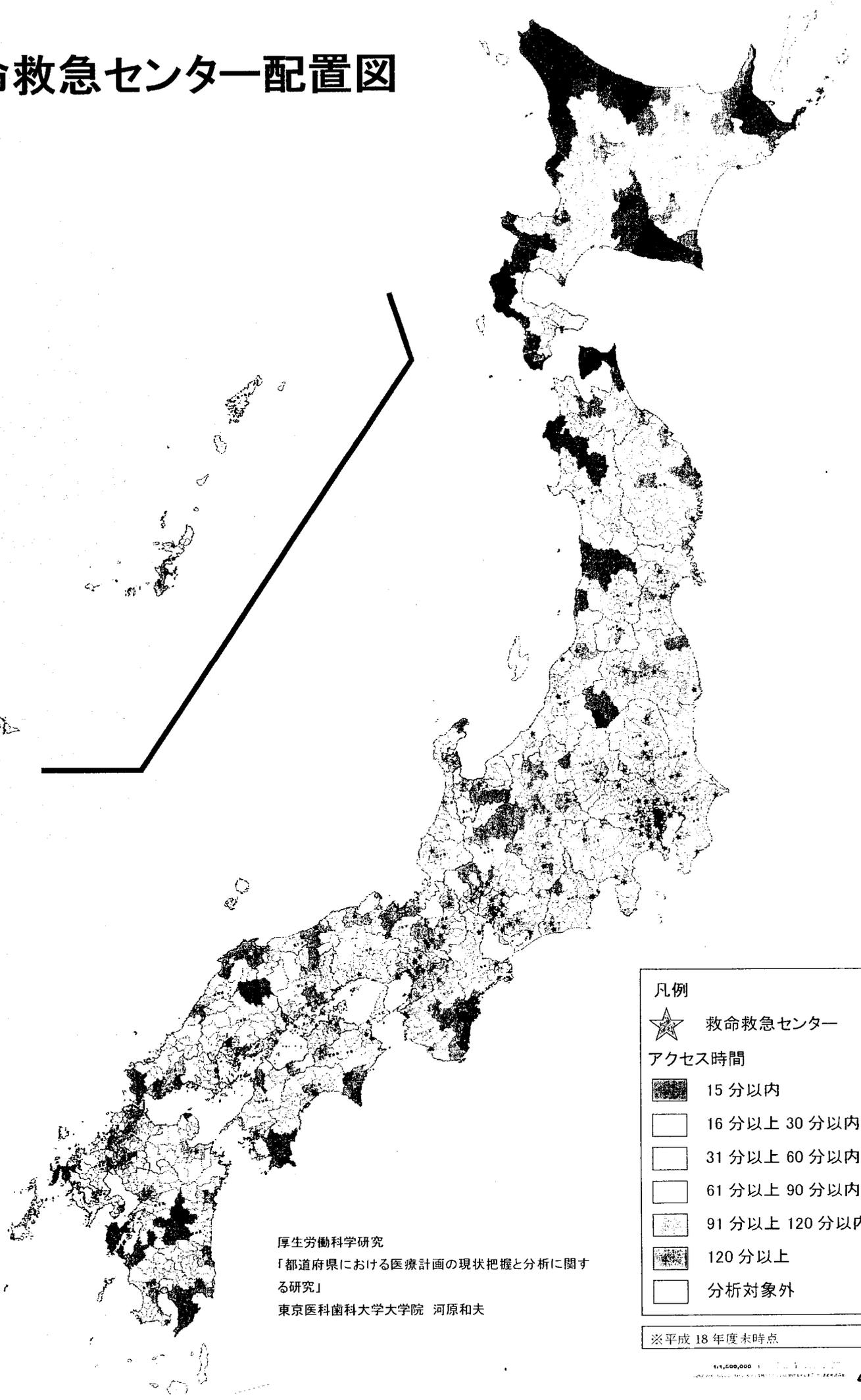
## 救命救急センター1施設あたりの人口

医政局指導課

都道府県	人口(千人)	救命救急センター数	1施設あたりの人口(千人)
1北海道	5,627	9	625
2青森県	1,437	2	719
3岩手県	1,385	3	462
4宮城県	2,360	4	590
5秋田県	1,145	1	1,145
6山形県	1,216	2	608
7福島県	2,091	4	523
8茨城県	2,975	4	744
9栃木県	2,016	5	403
10群馬県	2,024	2	1,012
11埼玉県	7,054	7	1,008
12千葉県	6,056	9	673
13東京都	12,571	22	571
14神奈川県	8,791	12	733
15新潟県	2,431	4	608
16富山県	1,112	2	556
17石川県	1,174	2	587
18福井県	822	2	411
19山梨県	885	1	885
20長野県	2,196	7	314
21岐阜県	2,107	6	351
22静岡県	3,792	6	632
23愛知県	7,254	13	558
24三重県	1,867	2	934
25滋賀県	1,380	4	345
26京都府	2,648	3	883
27大阪府	8,817	13	678
28兵庫県	5,590	5	1,118
29奈良県	1,421	3	474
30和歌山県	1,036	3	345
31鳥取県	607	2	304
32島根県	742	3	247
33岡山県	1,957	3	652
34広島県	2,877	5	575
35山口県	1,493	4	373
36徳島県	810	3	270
37香川県	1,012	2	506
38愛媛県	1,468	3	489
39高知県	796	2	398
40福岡県	5,049	8	631
41佐賀県	866	2	433
42長崎県	1,479	1	1,479
43熊本県	1,842	2	921
44大分県	1,210	2	605
45宮崎県	1,153	2	577
46鹿児島県	1,753	1	1,753
47沖縄県	1,361	3	454
計	127,755	210	642

※ 人口は平成17年度の国勢調査データを使用  
施設数は平成20年6月12日現在

# 救命救急センター配置図



**凡例**

★ 救命救急センター

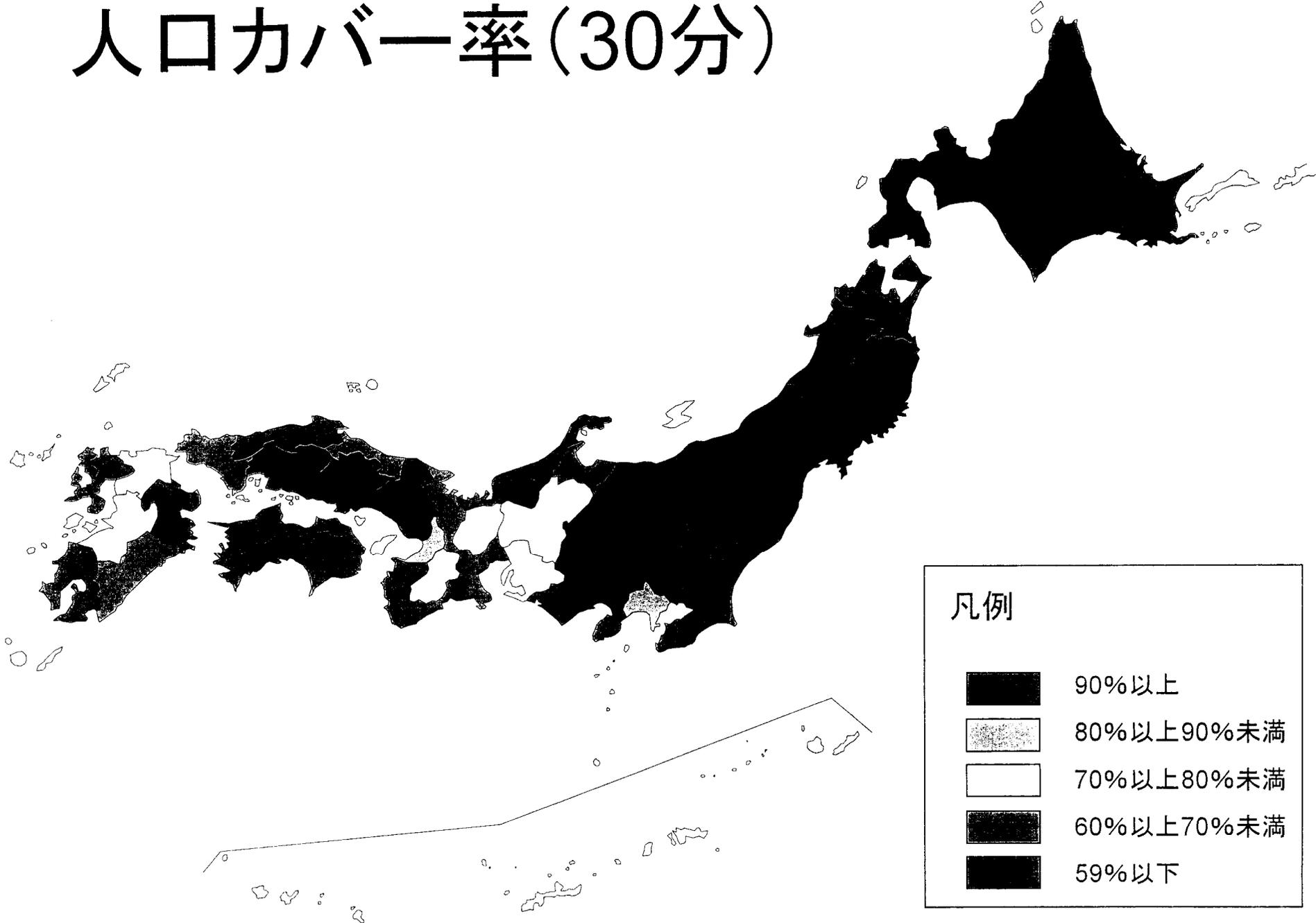
**アクセス時間**

-  15 分以内
-  16 分以上 30 分以内
-  31 分以上 60 分以内
-  61 分以上 90 分以内
-  91 分以上 120 分以内
-  120 分以上
-  分析対象外

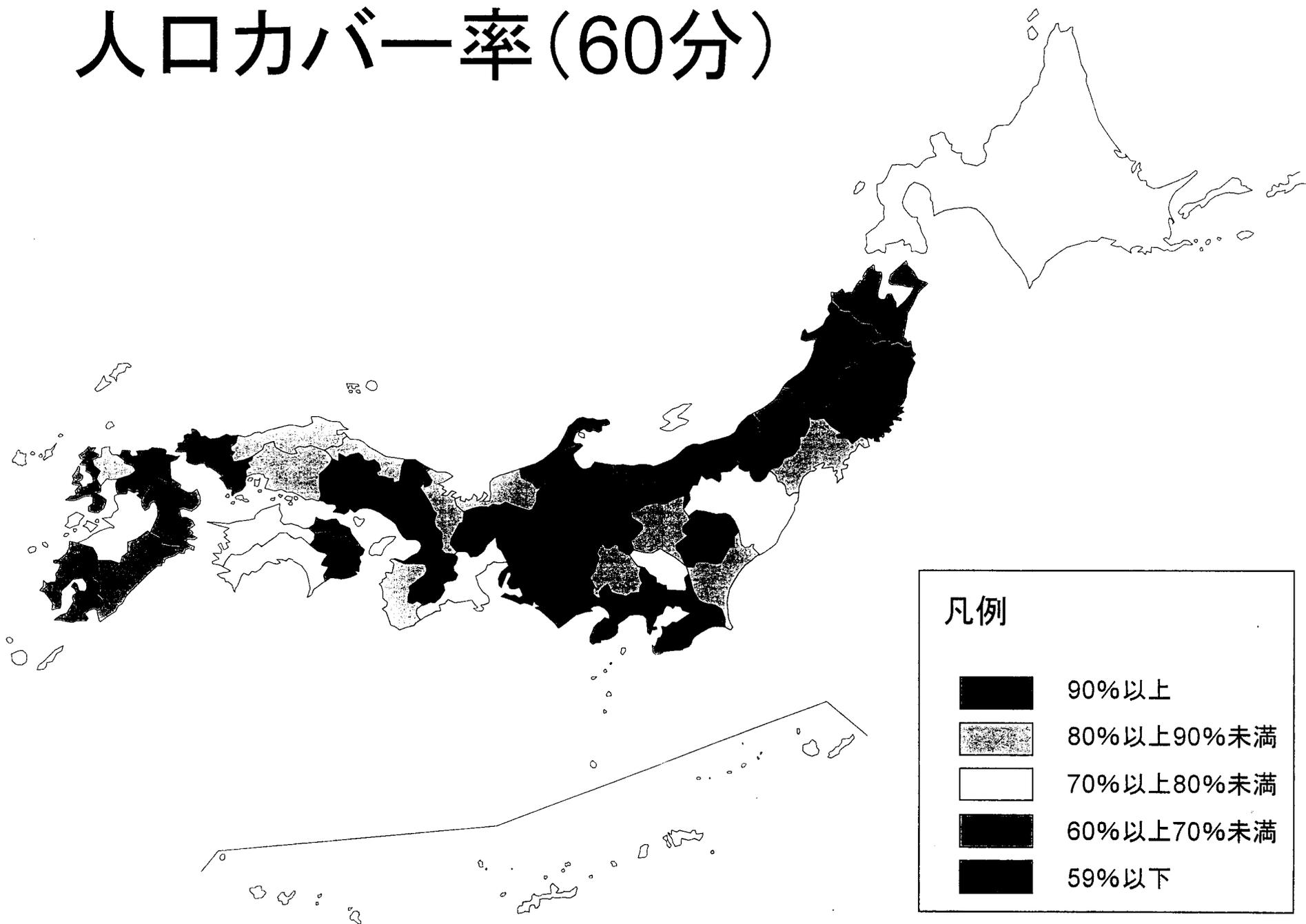
厚生労働科学研究  
 「都道府県における医療計画の現状把握と分析に関する研究」  
 東京医科歯科大学大学院 河原和夫

※平成 18 年度末時点

# 人口カバー率(30分)



# 人口カバー率(60分)



## 第二次救急医療機関の状況について

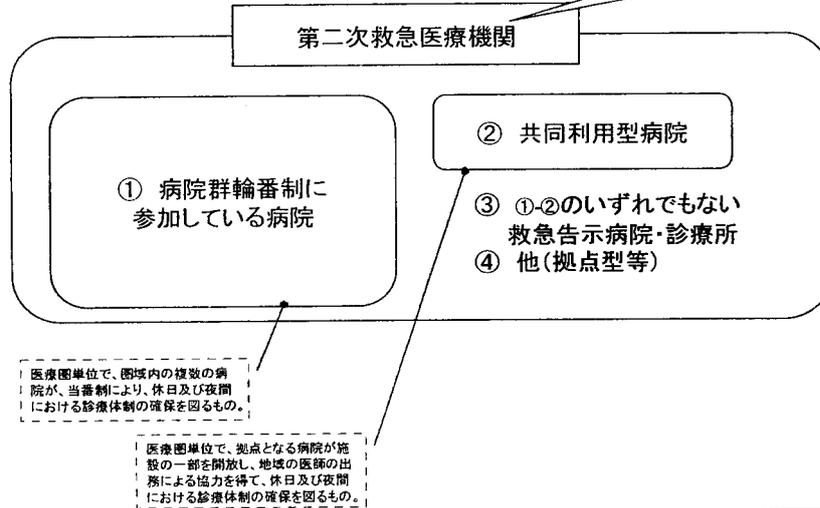
### 1. この調査について①（方法等）

- この「第二次救急医療機関の状況」は、平成19年7月に都道府県を通じて実施した「救急医療対策事業の現況調」（以下、救急現況調という。）を元に作成したもの。
- この調査は、元々、病院群輪番制病院、共同利用型病院などの救急医療対策事業の実施状況を把握するために昭和53年頃より実施していたものである。
- また、調査の対象は、第二次救急医療機関のうち病院群輪番制参加病院や共同利用型病院等が中心であり、必ずしも都道府県の医療計画で位置づけられたすべての第二次救急医療機関を網羅したものではない。
- なお、平成17年度に三位一体改革の一環として病院群輪番制病院運営事業が一般財源化されたことに伴い、地方自治体の裁量による事業実施が可能となり、この調査が対象とする病院群輪番制病院の定義も都道府県によって多少異なるものと考えられる。

## 1. この調査について②（対象等）

○ この調査の対象は、①②の病院が中心

入院を必要とする救急医療を担う医療機関として都道府県で定められた施設



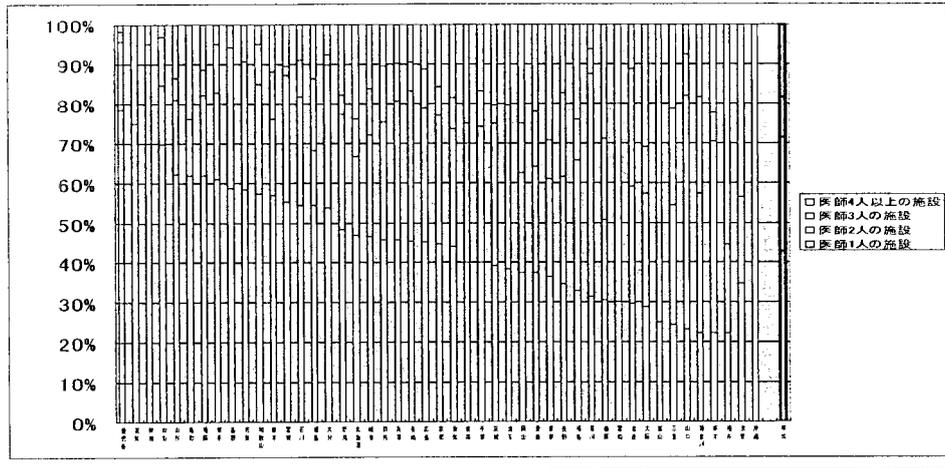
## 2. 結果について①（概要）

- 第二次救急医療機関の体制や活動の状況は、都道府県ごとに、様々。
- 同一県内においても、状況は様々であるが、体制や活動が乏しいところが比較的多くを占める。
  - ・ 体制については、医師が1名～2名体制である医療機関が7割。
  - ・ 活動については、数千台の救急車を受け入れる施設からほとんど受け入れていない施設まである。
  - ・ 受け入れている患者については、その多くが入院を必要としない外来診療のみの患者。

## 2. 結果について② (詳細)

### 当番日の医師数

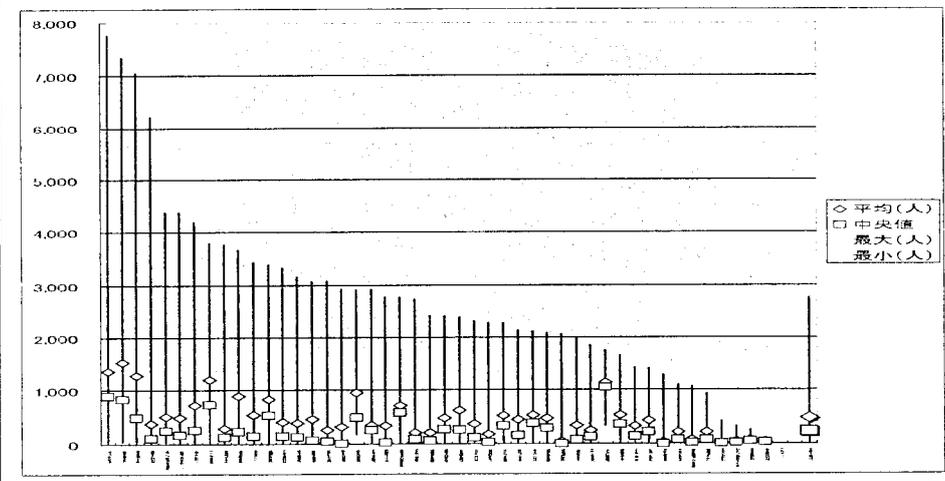
- 当番日における医師の数が1名であるところが43%。2名以下で71%。
- 複数医師がいる病院は、内科系1名、外科系1名、小児科1名といった状況。



## 2. 結果について③ (詳細)

### 一施設あたりの年間救急搬送患者数 (当番対応時間内)

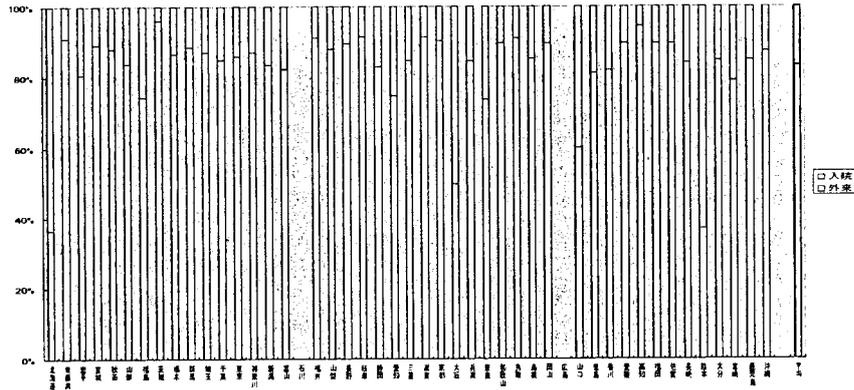
- 都道府県によって大きなばらつき。
- 同一県内でも、多数受け入れる病院と、そうでない病院に大きな差。



## 2. 結果について④ (詳細)

### 外来と入院の割合

- 本来、入院治療を行う医療機関として位置付けられているが、実態としては、外来患者の割合が多い。
- 都道府県間でばらつきがある。



### (参考) 今後の調査について(予定)

#### ○ 対象の拡大

これまで：主に病院群輪番制病院と共同利用型病院

本年度～：都道府県の医療計画において第二次救急医療機関と位置づけられたすべての医療施設  
(補助の対象かどうかを問わない)

#### ○ 項目の追加

これまで：体制については医師数のみ

本年度～：医師の休日・夜間における病棟業務との兼務の状況、宿日直体制か交代制かなどの勤務の状況、臨床検査技師・診療放射線技師の有無などか。

# 救急現況調からみた第二次救急医療機関の救急搬送患者受入状況

(平成19年度実施調査)

都道府県	調査対象 施設数 ①	人口 10万対 施設数 ②	当番日における勤務医師数別の施設数と割合								1施設当たりの患者数 (当番対応時間内)		医師1人当たりの患者数 (当番対応時間内)		一施設あたりの救急搬送患者数 (当番対応時間内)			県内の 救急搬送患者 の 全数 ⑱
			③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
			医師1人		医師2人		医師3人		医師4人以上		受入患者数	うち入院患者数	受入患者数	うち入院患者数	平均(人)	最大(人)	最小(人)	
1 北海道	127	2.3	59	46.8%	25	19.8%	12	9.5%	30	23.8%	23.3	14.8	8.6	5.5	513.4	4,395	0	205,845
2 青森県	20	1.5	8	40.0%	6	30.0%	1	5.0%	5	25.0%	33.6	3.0	11.6	1.0	714.9	2,770	5	38,792
3 岩手	43	3.0	25	61.0%	9	22.0%	5	12.2%	2	4.9%	11.9	2.3	7.0	1.4	345.8	1,991	2	41,215
4 宮城	47	1.7	26	55.3%	15	31.9%	1	2.1%	5	10.6%	24.2	2.6	12.7	1.4	325.5	2,928	0	78,270
5 秋田	20	1.7	14	70.0%	4	20.0%	1	5.0%	1	5.0%	24.4	2.9	15.3	1.8	431.6	1,416	14	34,157
6 山形	37	0.6	23	62.2%	7	18.9%	2	5.4%	5	13.5%	18.6	3.0	10.3	1.7	723.6	4,205	5	36,311
7 福島	67	3.3	22	32.8%	22	32.8%	7	10.4%	16	23.9%	14.9	3.8	3.6	0.9	215.1	2,414	0	67,175
8 茨城	64	1.7	25	39.1%	23	35.9%	3	4.7%	13	20.3%	13.0	0.5	5.9	0.2	395.5	3,156	1	100,077
9 栃木	25	1.4	6	22.2%	13	48.1%	2	7.4%	6	22.2%	21.6	2.9	5.5	0.7	528.2	1,657	0	63,837
10 群馬	62	3.1	26	45.6%	17	29.8%	8	14.0%	6	10.5%	14.0	1.6	7.0	0.8	177.5	2,275	0	70,613
11 埼玉	135	2.0	51	38.3%	42	31.6%	13	9.8%	27	20.3%	13.1	1.7	5.5	0.7	292.5	3,761	0	248,962
12 千葉	160	2.5	62	40.0%	53	34.2%	14	9.0%	26	16.8%	11.3	1.7	4.7	0.7	254.7	1,848	0	238,048
13 東京	268	2.2	97	36.3%	66	24.7%	26	9.7%	78	29.2%	18.4	2.6	3.9	0.6	1,531.9	7,337	49	634,309
14 神奈川	161	1.9	33	22.3%	52	35.1%	36	24.3%	27	18.2%	14.8	1.9	5.3	0.7	491.1	4,388	0	356,648
15 新潟	63	2.7	30	48.4%	18	29.0%	3	4.8%	11	17.7%	17.5	2.9	7.6	1.3	264.2	3,075	0	77,966
16 富山	20	1.8	5	25.0%	5	25.0%	2	10.0%	8	40.0%	40.4	7.1	9.2	1.6	1,281.9	7,049	34	31,949
17 石川	11	0.9	6	54.5%	3	27.3%	1	9.1%	1	9.1%								32,811
18 福井	7	1.1	0	0.0%	2	22.2%	2	22.2%	5	55.6%	63.6	5.6	15.5	1.4	225.3	936	24	23,060
19 山梨	33	3.8	23	69.7%	5	15.2%	4	12.1%	1	3.0%	10.9	1.3	7.3	0.9	326.5	1,419	4	31,535
20 長野	53	2.4	18	34.6%	14	26.9%	11	21.2%	9	17.3%	23.8	2.5	9.9	1.0	414.5	3,324	3	76,337
21 岐阜	44	2.1	20	46.5%	11	25.6%	5	11.6%	7	16.3%	28.0	2.4	8.5	0.7	462.0	3,078	0	71,150
22 静岡	60	1.7	18	30.5%	12	20.3%	12	20.3%	17	28.8%	24.6	4.2	6.6	1.1	831.4	3,392	3	130,924
23 愛知	114	1.6	50	43.9%	34	29.8%	9	7.9%	21	18.4%	22.2	5.6	7.9	2.0	381.4	6,211	0	261,839
24 三重	32	1.8	8	24.2%	10	30.3%	8	24.2%	7	21.2%	25.6	3.9	9.5	1.4	1,201.2	3,787	5	68,185
25 滋賀	23	1.7	0	0.0%	8	34.8%	5	21.7%	10	43.5%	45.1	3.9	13.7	1.2	894.3	3,657	8	49,580
26 京都	83	3.4	37	44.6%	27	32.5%	6	7.2%	13	15.7%	9.3	0.9	4.0	0.4	23.1	417	0	109,949
27 大阪	234	3.1	64	28.7%	64	28.7%	26	11.7%	69	30.9%	25.3	12.7	7.9	4.0	1,363.6	7,758	5	454,080

都道府県	調査対象 施設数 ①	人口 10万対 施設数 ②	当番日における勤務医師数別の施設数と割合								1施設当たりの患者数 (当番対応時間内)		医師1人当たりの患者数 (当番対応時間内)		一施設あたりの救急搬送患者数 (当番対応時間内)			県内の 救急搬送患者 の 全数 ⑱
			③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
			医師1人		医師2人		医師3人		医師4人以上		受入患者数	うち入院患者数	受入患者数	うち入院患者数	平均(人)	最大(人)	最小(人)	
28 兵庫	171	3.2	78	45.6%	60	35.1%	16	9.4%	17	9.9%	13.0	2.0	5.9	0.9	208.2	2,723	0	205,465
29 奈良	44	3.2	13	29.5%	13	29.5%	13	29.5%	5	11.4%	11.1	2.9	4.6	1.2	217.2	1,107	11	53,017
30 和歌山	40	4.1	23	57.5%	11	27.5%	4	10.0%	2	5.0%	13.5	1.4	8.4	0.9	52.0	335	0	43,449
31 鳥取	21	3.5	13	61.9%	3	14.3%	0	0.0%	5	23.8%	32.5	2.9	14.8	1.3	79.6	256	1	20,610
32 島根	17	2.6	10	58.8%	6	35.3%	1	5.9%	0	0.0%	18.4	2.7	12.3	1.8	624.5	2,380	18	24,619
33 岡山	24	1.2	9	37.5%	6	25.0%	3	12.5%	6	25.0%	38.0	4.0	11.9	1.3	337.8	2,778	2	69,045
34 広島	62	2.2	28	45.2%	21	33.9%	6	9.7%	7	11.3%	8.7	21.1	4.1	10.0	519.4	2,262	17	104,944
35 山口	39	2.8	9	23.1%	23	59.0%	4	10.3%	3	7.7%	22.3	8.9	10.1	4.0	367.6	2,301	1	59,359
36 徳島	22	2.7	12	54.5%	3	13.6%	4	18.2%	3	13.6%	6.4	1.2	1.9	0.4	467.7	2,073	8	27,213
37 香川	16	1.7	5	31.3%	9	56.3%	1	6.3%	1	6.3%	12.2	2.2	6.4	1.2	545.2	3,425	1	39,725
38 愛媛	63	3.1	24	37.5%	17	26.6%	9	14.1%	14	21.9%	43.8	4.5	12.9	1.3	482.5	2,410	0	54,982
39 高知	8	3.9	6	75.0%	2	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	7.1	0.4	5.5	0.3	47.3	118	2	33,769
40 福岡	252	5.9	156	61.9%	51	20.2%	16	6.3%	29	11.5%	9.7	1.0	4.6	0.5	55.1	2,052	0	191,325
41 佐賀	62	6.5	31	58.5%	17	32.1%	5	9.4%	0	0.0%	20.2	2.1	13.5	1.4	44.7	1,298	0	28,621
42 長崎	42	2.8	19	45.2%	16	38.1%	3	7.1%	4	9.5%	15.1	2.4	7.6	1.2	352.4	2,914	11	49,238
43 熊本	42	2.3	24	57.1%	8	19.0%	5	11.9%	5	11.9%	14.1	8.9	6.1	3.9	448.9	2,126	2	65,523
44 大分	39	3.1	21	53.8%	14	35.9%	1	2.6%	3	7.7%	13.2	2.0	7.3	1.1	527.7	2,110	1	41,697
45 宮崎	10	0.9	3	30.0%	5	50.0%	0	0.0%	2	20.0%	12.4	2.6	5.6	1.2	956.1	2,920	179	32,627
46 鹿児島	116	6.5	91	78.4%	20	17.2%	3	2.6%	2	1.7%	10.0	1.5	7.7	1.2	79.5	1,061	0	62,730
47 沖縄	5	1.8	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	100.0%	37.3	4.7	6.2	0.8	1,143.4	1,751	343	51,011
	3,108	2.5	1,331	42.8%	872	28.1%	319	10.3%	539	17.3%	20.3	3.8	7.6	1.4	471.6	2,703	16.1	4,892,593

(注)・データは、都道府県を通じて実施した「平成19年度 救急医療対策事業の現況調」調査をとりまとめたもの。  
・ただし、人口データは前回国勢調査(平成17年10月1日現在)を使用。  
・また県内の救急搬送患者の全数は救急・救助の現況(平成19年版)に基づく。  
・調査の対象は、主に病院群輪番制参加病院や、共同利用型病院等の第二次救急医療機関であり、必ずしもすべての第二次救急医療機関ではない。  
・都道府県によっては、病院群輪番制に参加している救命救急センターをもつ病院のデータも含まれる。  
・石川県は、救急患者数に関するデータを現在確認中。